令和３年12月定例会・一般質問

一般質問は昨年12月２日と３日に行われ、10人の議員が延べ27の質問をしました。私は、任期最後の一般質問として、次の４つをテーマに取り上げて、私の考えを述べ、行政の対応を求めました。

一般質問

① 愛荘町グランドデザイン2040（案）

町は現在、20年後の2040年のまちづくりについて全体構想を示す「グランドデザイン2040（案）」を策定しています。私は、関連資料を丹念に読んで問題点を指摘し、行政は、住民の皆さまが、愛荘町の将来像をはっきりイメージできる内容に修正した上で、住民説明会を開いて、「庁舎の一本化」との関連と実現に至る具体的な道筋を説明し、質問を受けた後、3月にパブリックコメント（意見募集）を行うべきだと主張しました。

② 新型コロナウイルスワクチンの接種状況

新聞等でご承知のとおり、愛荘町におけるワクチン接種率は集団接種開始時から最近まで、県下6町の中では5位か6位に低迷しており、当初目標としていた80％にはまだ届いていません。私は、6月下旬から11月上旬までのデータを詳しく分析した結果、接種率上昇のスピードが遅く、かつ接種率が低いことを指摘し、行政が、その原因を検証した上で、今後の〔3回目接種〕や〔5歳から11歳への接種〕を円滑に進めるための体制整備を求めました。

③ 防犯カメラの設置

最近の犯罪増加を背景に多くの自治体が防犯カメラを設置しています。私は、既に防犯カメラ設置を導入している自治体の先行事例を紹介して、愛荘町でも早急に総合的かつ長期的な設置計画を立て、自治会や企業・商店等と連携して設置を進めるよう要望しました。

④ 灯油購入補助金事業の実施

最近の灯油価格上昇によって経済的負担を大きく受ける生活困窮者や高齢者の方々に、町独自の灯油購入補助金の速やかな支給をお願いしました。

・残念ながら、町長や執行部からは相変わらず論点を外した答弁が多く、満足できる回答はいただけませんでしたが、残り1か月、諦めることなく担当部局に足を運び、粘り強く実現に取り組んで参ります。

情熱は誰にも負けない

OLD & NEW　みんな、いっしょに

ご挨拶

いつも変わらぬお力添えを賜り、誠にありがとうございます。昨年11月に初めて活動報告「もりの隆 かわら版」第1号を発行させていただきましたところ、「行政のことがよく分かった」「森野の考えを理解できた」「これからも頑張ってほしい」など、多くのお声をいただきました。もちろん、それは一部の方のご感想であって、すべての住民の皆さまのお声ではない、私に批判的なお考えの方もたくさんおられることを忘れてはいけないと、改めて気を引き締めております。

今回は令和3年12月定例会・一般質問を中心にご報告させていただきます。ご一読いただいて、ご意見・ご感想・ご要望をお寄せいただければ幸いです。

もりの隆（たかし）かわら版
発行人 森野 隆
愛知郡愛荘町愛知川744-1
TEL 0749(42)6074
FAX 0749(42)5574

愛荘町グランドデザイン2040

「愛荘町グランドデザイン2040（案）」は、長期的な視点に立った将来ビジョン、今後のまちづくりの方向性など、大枠となる将来像を住民に示すものです。行政は、愛荘町の将来を決めるこの重要な計画案について、今回も住民説明会を開かないまま、町長選や町議選前の慌しい1月に住民の意見を募集（パブリックコメント）する予定です。

行政は、20年後の2040年に「どのようなまちをつくるのか」を具体的に分かりやすく住民の皆さまに説明し、ご意見やご質問に丁寧にお答えし、納得と共感をいただいた上で、その一環として「庁舎の一本化」を進めるべきです。まちの将来像がはっきり見えなければ、行政が昨年2月に示した「庁舎等公共施設の最適配置（案）」が適正なものかを判断できません。

この計画を中断せざるを得なくなった最大の理由は、**行政が住民の不安を解消する努力をしていない**からです。行政が昨年5月以来、**沈黙を続けていることが住民の不安をますます募らせています。**一部議員が不安を煽っている訳ではありません。

近いうちに実施される**パブリックコメントでは、行政に詳細な資料や十分な説明を求めて、たくさんのご意見やご質問を届けてくださるようお願いします。皆さまのご意見が多ければ多いほど、行政は住民の声を無視できなくなります。**

4年間の議員活動を振り返って

この4年間、「情熱は誰にも負けない」と、がむしゃらに突っ走って参りました。一部の先輩議員からはお叱りをいただくこともありましたが、「正しいと思うことは、たとえ少数派であっても正論を言い続けなければならない」「物ごとを決めるときには、きちんとした民主的なプロセスを踏まなければならない」という信念を持って行動して参りました。

しかし今、冷静に4年間の議員活動を振り返ってみますと、3つの反省がございます。

①20年後のまちづくりという長期的な視点を常に持っていたか。

この4年間で15回質問に立ち、31件の質問をしてまいりましたが、ともすれば目の前の課題の解決を急ぐあまり、特に若い世代の皆さまが20年後に「住んでよかった、これからも住み続けたい」と思えるまちづくりに焦点を合わせてきたかということです。もっと若い世代の皆さまのご意見を聴き、他の自治体の事例を研究すべきでした。

②皆さまに、タイムリーにまちの現状と課題をお伝えしてきたか。

4年間で議会報告会3回開催、活動報告（かわら版）2回発行だけでは決して十分でなかったと思います。一般質問で明確な答弁がなかった問題について、フォローして結果を皆さまにお伝えしてきたか、自信はありません。

③皆さまのくらしの現場を見てきたか、皆さまの生のお声を聴いてきたか、皆さまのご要望に応えてきたか。

「議会も行政も住民の奉仕者」などと偉そうなことを言いながら、住民の皆さまのお声を待っていることが多く、自らが皆さまの中に飛び込んで、現場を見て、生のお声を聴き、ご要望に迅速に応える努力が不足していました。

「何を今さら」と言われそうですが、力不足を実感しております。残り僅かの任期ですが、この反省を踏まえ、最後の1日まで議員活動に励んで参ります。どうか変わらぬ力強いご支援をくださいますよう、心からお願い申し上げます。

ご意見・ご感想 ご要望はこちらまで
もりの隆（たかし）を育てる会
UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
愛知郡愛荘町愛知川744-1　TEL：0749-42-6074　FAX：0749-42-5574　携帯 090-3355-4319・takashi0705@icloud.com
ご意見はこちらから